



特集

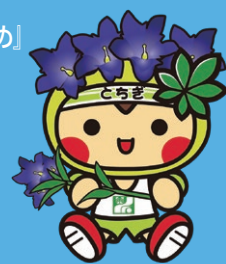
栃木県後継者・高等学校・大学校
肉牛枝肉研究会を開催

トピックス

「令和6年度 店舗コンクール」を開催！
令和7年度新人育成技術研修を開講
(株)フライングガーデン新入社員研修で田植え体験を実施
全日本卓球選手権大会 栃木県予選会に特別協賛！
令和7年産ビール麦の生育状況を確認
JAグループ栃木 交雑種枝肉共励会を開催
スマート農業普及へ 実演会を開催
宇都宮バーフェスでとちぎの花といちごをPR

CONTENTS

- ・お知らせ
JAビル1階にラジコン草刈機を展示しています！
ヨークベニマルたちつとちぎフェア6周年！
- ・簡単レシピ
『豚バラとまいたけのバターしょうゆ炒め』
- ・子牛市場情報
- ・JAタウンからのお知らせ
- ・行事予定
- ・編集後記



©栃木県 とちまるくん

JAグループ栃木／JA全農とちぎはSDGsが目指す社会の実現に貢献しています

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



畜産部は4月18日(金)、東京食肉市場で「令和7年度栃木県後継者・高等学校・大学校肉牛枝肉研究会」を開催しました。

県内の肥育経営後継者並びに、日頃和牛の飼育に取り組む高校の生徒らが一同に集まり、それぞれが育てた枝肉の肉質を競い合いました。

今回は「第1部：交雑種 後継者の部」に5頭、「第2部：黒毛和種 高等学校・大学校の部」に10頭、「第3部：黒毛和種 後継者の部(=第3回とち和会枝肉研究会)」に45頭の出品がありました。現地には、県内の若手生産者や各JA担当者、県内の農業高校(那須拓陽・矢板・宇都宮白楊・真岡北陵・鹿沼南・栃木農業)の生徒、先生らが集まり、枝肉やセリの見学を行いました。



枝肉を見学する高校生



第1部最優秀賞
梁島 史好さん



第2部最優秀賞
那須拓陽高校



第3部最優秀賞
磯野 厚さん

厳正なる審査の結果、第1部では梁島史好さん(JAうつのみや)が、第2部では那須拓陽高校が、第3部では磯野厚さん(JAなす南)が、それぞれ最優秀賞を獲得しました。受賞された皆様、おめでとうございます！

受賞者は以下の通り。(敬称略)

〈第1部 交雑種 後継者の部〉

	出品者	管内JA
最優秀賞	梁島 史好	JAうつのみや
優秀賞	手塚 大輔	JAしおのや

〈第2部 黒毛和種 高等学校・大学校の部〉

	出品校
最優秀賞	那須拓陽高校
優秀賞	宇都宮白楊高校
優良賞	矢板高校

〈第3部 黒毛和種 後継者の部(=第3回とち和会枝肉研究会)〉

	出品者	管内JA
最優秀賞	磯野 厚	JAなす南
優秀賞	熊田 貴智	JAなすの
優良賞	小池 祐也	JAしもつけ
優良賞	篠崎 孝行	JAおやま

褒章式の最後には、後継者を代表してとち和会の横尾会長が挨拶し、今後将来の畜産業界を担っていく高校生たちに向けて、応援の言葉を贈りました。



「令和6年度 店舗コンクール」を開催！

直売所さくら・北部ほっとコーナー 最優秀賞！

本所くらし支援部栃木推進課は、エコープマーク品の「令和6年度重点推進品目店舗コンクール」を開催し、春夏秋冬の年4回に渡り審査を行いました。エントリーした県内10JA 33店舗（直売所、経済店舗）は、活気のある売り場づくりと利用者に親しまれる店舗づくりを目指して、対象商品の陳列を行い売場の活性化、売上の向上に努めました。

店舗コンクールでは「陳列場所」「価格表示」「販促資材」「商品知識」「創意工夫」の5項目を審査基準とし、厳正な審査を行った結果、年間を通じ優秀な成績をあげた【直売所部門：JAしおのや 農産物直売所さくら】、【経済店舗部門：JA佐野 北部ほっとコーナー（葛生）】が見事、最優秀賞を受賞しました。

直売所さくらの磯田店長からは「昨年に引き続き受賞できてうれしい。店づくりにおいて、POPや販促資材で見栄えを良くすることで、お客様も商品を手に取りやすくなる。これからも販売強化に繋げられるよう展示物には力を入れていきたい」と喜びのコメントを頂きました。

最優秀賞店舗には塩谷課長、渡邊課長から各店長に表彰状と記念品の贈呈を行いました。



「直売所さくら」の展示の様子

直売所部門最優秀賞 直売所さくら



経済店舗部門最優秀賞 北部ほっとコーナー（葛生）



実施時期	キャンペーン内容	重点品目
春期(5月～6月)	酢プリングキャンペーン	Aコープらっきょう酢
夏期(7月～8月)	夏野菜漬け活キャンペーン	Aコープなす漬の素 Aコープきゅうり漬の素
秋期(9～10月)	秋のもちもちミルクパン祭り	Aコープもちもちミルクパン
冬期(11月～12月)	野菜と食べるラーメンフェア	Aコープ野菜と食べるらーめん

【直売所部門】	JA名	直売所名	【経済店舗部門】	JA名	店舗名
最優秀賞	JAしおのや	直売所さくら	最優秀賞	JA佐野	北部ほっとコーナー（葛生）
優秀賞	JAはが野	あぐりっ娘	優秀賞	JAかみつが	アグリ奈佐原
優秀賞	JAかみつが	小林直売所	優秀賞	JAなす南	南部経済店舗

令和7年度新人育成技術研修を開講

生産資材部農機一体運営課の農機トレーニングセンターは本格稼働して2年目を迎え、4月15日(火)に新人育成技術研修を開始しました。年間を通じ、新人農機担当職員6名が研修を受講します。

農機トレーニングセンターは、農機センターの新人・若手職員に対し、実践的な研修を通じて農業機械に関する基礎的な知識や操作スキルを習得させることを目的に令和3年度から試験運用を行い、令和6年度から正式稼働しました。

今年度は、JAなすのサービス(株)の職員1名、一体運営拠点職員5名の計6名が、年間を通じた研修のカリキュラムを受講します。研修の最終日には、筆記・実技試験を実施します。

トレーニングセンターで基本的なスキル等を習得し、現場で活躍されることを期待します。

〈令和7年度 新人育成技術研修受講者〉

JAなすのサービス株式会社黒磯農機センター	丸田 峻介
なす南広域農機センター	青木 元
しもつけ広域農機センター	関口 義和
しもつけ広域農機センター	中村 信之
うつのみや広域農機センター	篠崎 航太
うつのみや広域農機センター	関 悠太



(株)フライングガーデン新入社員研修で田植え体験を実施



米麦部と全農パールライス(株)栃木支店は4月28日(月)、JAなすの管内において、栃木県に本社を構える(株)フライングガーデンの新入社員研修の一環として、田植え体験を実施しました。

(株)フライングガーデンでは「爆弾ハンバーグ」とともにお米にもこだわりを持っており、「お米がどのように生産・加工・提供されるかを新入社員に学べる機会がほしい」という思いを、精米販売を行っている全農パールライス(株)栃木支店と整理の末、研修という形で実現しました。

(株)フライングガーデンの担当者からは「このような貴重な研修の場を設けていただき感謝したい。弊社新入社員には、店舗で提供されるご飯は様々な工程を経て提供されていることや生産者の皆様が苦労して作っていることを少しでも感じてほしい」との言葉がありました。

新入社員研修は既に種まきから開始しており、田植え、稲刈りに加え、基礎知識を学ぶ講習会や精米工場見学まで一貫して実施します。



全日本卓球選手権大会 栃木県予選会に特別協賛！



5月4日(日)、小学生の卓球日本一をきめる「全農杯全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビ)の部」の栃木県予選会が真岡市で開催されました。各階級(ホープス=小学6年生以下、カブ=小学4年生以下、バンビ=小学2年生以下)の合計132人が全国大会出場の座をかけて戦いました。

本会からは、副賞として入賞選手に「とちぎ和牛」、「とちぎゆめポーク」、「栃子うどん」を贈呈したほか、入賞選手以外の参加したすべての選手へ「ニッポンエールとちあいか葛づみ」を提供しました。

本会は引き続き、子どもたちの健やかな心身の成長と未来の夢を「ニッポンの食」を通じて応援します。



参加した選手の皆さん

令和7年産ビール麦の生育状況を確認



米麦部は5月8日(木)、「令和7年産ビール大麦作柄概況調査」を実施しました。調査にはビール会社やビール酒造組合、県関係者など約40人が参加し、JAなすの・JAうつのみや・JA佐野管内の3か所の圃場を巡回しました。

参加者は各JAの担当者から圃場概要の説明を受けた後、実際に圃場に入って穂長・穂数などの生育状況を確認しました。

県内では5月中下旬より麦の刈り取りが始まっています。本会としても、今後の気温や天気の変化に注意しつつ、引き続き適期刈り取りを推進してまいります。



生育状況を確認する参加者

JAグループ栃木 交雑種枝肉共励会を開催

JAうつのみやの須藤貢さん最優秀賞！

畜産部は5月9日(金)、東京都中央卸売市場食肉市場で「第51回JAグループ栃木交雑種枝肉共励会」を開催しました。

今回は県内各産地から計20頭の出品があった中、JAうつのみやの須藤貢さんが見事、最優秀賞を獲得しました。おめでとうございます！

受賞者は以下の通り。(敬称略)

	受賞者	管内JA
最優秀賞	須藤 貢	JAうつのみや
優秀賞	(株)小池畜産	JAしおのや
優秀賞	(株)長谷川農場	JA足利
優良賞	(株)手塚畜産	JAしおのや
優良賞	梁島 史好	JAうつのみや

スマート農業普及へ 実演会を開催

生産資材部と営農販売企画部は、5月12日(月)、16日(金)に日光市、大田原市の圃場で衛星画像とAI分析による最先端の栽培管理支援システム「ザルビオフィールドマネージャー(以下、ザルビオ)」を活用した「ザルビオ & 直進アシスト機能付き可変施肥仕様田植機実演会」を開催しました。JAかみつがサービス(株)、JAなすのサービス(株)、JAの営農経済担当職員など計32名が参加しました。



5/12 田植機の説明をするヤンマー担当者



5/16 実演の様子

担い手支援課よりザルビオを活用した可変施肥の説明が行われた後、ヤンマーアグリジャパン(株)より田植機の仕様の説明がありました。実際の実演会では、田植機にザルビオで作成した可変施肥マップを連動させ、地力の低い地点では肥料を多めにして田植えしていく様子を披露しました。JA職員らも実際に田植機に試乗し、その性能を確認しました。

今回の実演会で使用したヤンマーアグリジャパン(株)の田植機「YR8DA,VTD」は、ザルビオで作成した可変施肥マップを連動できるほか、施肥量・直進・苗量・感度の4つのアシスト機能が付加され、密苗を中心とした独自技術による労力やコストの大幅な削減、ICTによるスムーズで効率的な作業が実現できます。

ザルビオを活用することで、水田内における地力が低く生育が悪い箇所を確認し、肥料を効率よく施肥し、生育ムラが抑えられる可変施肥が可能となります。さらに、生育ステージ予測、病害アラートなどの機能を活用し、農家の生産コスト削減、収量増加による所得増大を目指します。

生産者の手取り最大化と作業負担軽減に向け、今後もスマート農業の普及・促進に取り組んでまいります。



宇都宮バーフェスでとちぎの花といちごをPR

園芸部は、5月18日(日)に宇都宮市のオリオンスクエアで開催された「宇都宮バーフェス2025」に参加し、来場者へとちぎの花といちごをPRしました。

会場で販売されたとちあいかカクテルに使用するいちごの提供を行ったほか、とちあいかカクテルをご注文いただいたお客様へは、とちぎの花のPRとしてカーネーションとトルコギキョウがセットになった花束を300束プレゼントしました！

また、多くの方が集まるステージ上で挨拶も行い、とちぎの花のPRや飾り方の紹介をするなど消費喚起を行いました。

会場は、とちぎの花を片手にとちあいかカクテルを楽しむ多くの人で賑わい、本会としても県産の花といちごの良いPRの場となりました。



とちあいかカクテルをご注文の方にとちぎの花をプレゼント

お知らせ

JAビル1階にラジコン草刈機を 展示しています！

この度、栃木県JAビル1階の共用部分に、ICT農機の周知・販売促進及び畦畔管理によるカメムシ対策の一環として、ラジコン草刈機の常設展示を開始しました！

今回の展示では、ヤンマー、クボタ、やまびこの代表3社の商品を展示しております。6月13日(金)には県内農機センター職員向けに、ラジコン草刈機の実演会も予定しており、常設展示を機にICT農機を幅広くPRしてまいります。

■展示期間

5月19日(月)～7月25日(金)

※展示機をパワフルアグリフェアで使用するため、展示終了時期は前後する場合があります。予めご了承くださいますようお願いします。

是非、この機会に最新のICT農機をご覧下さい！



お知らせ

ヨークベニマル

だちつてとちぎフェア 6周年!

毎月、月末の週末に栃木県内のヨークベニマル全店で開催している栃木県産フェア「だちつてとちぎフェア」が、今年の5月で6周年を迎えました!全農とちぎの各部門が一体となって“産地とちぎ”ブランドをPRしようと始まった取り組みで、栃木の旬な青果物やお肉・お米・お花など幅広く販売しています。

店内ではレシピ動画の放映や、県産食材を使ったメニュー提案、旬の食材の試食販売、LINEを活用したキャンペーンなどを行っています。また、1月には15日の「いちご王国・栃木の日」に合わせて売り場をいちごで埋め尽くす“いちごフェア”を実施するなど、時期に合わせた展開も行っています。

6周年目を迎えた5月のフェアでは、栃木県産花束(オリエンタルユリ・スプレーマム)や旬の「真岡メロン」の販売のほか、トマトの試食販売を行いました。



過去の「だちつてとちぎフェア」の様子

簡単レシピ

豚バラとまいたけのバターしょうゆ炒め



ポイント!



栃木推進課 管理栄養士
松原舞子さん

まいたけには食物繊維をはじめ、ビタミンD、ビタミンB群、ナイアシン、カリウム、鉄など、毎日の健康に役立つ栄養素が多く含まれています。特にビタミンDは他のきのこ類よりも豊富に含まれています。ビタミンDにはカルシウムの吸収を促進する働きがあり、骨の健康を守るうえで欠かせない栄養素です。

(アドバイス表2024年6月 いろいろコースP25)

〈材料〉(2人分)

・豚バラうす切り	180g
・まいたけ	100g
・バター	10g
・大葉(千切り)	適量
④・しょうゆ	大さじ1
④・みりん	大さじ1/2

■作り方■

- ① 豚肉は食べやすい大きさに切る。
- ② まいたけは小房に分ける。
- ③ フライパンにバターを入れて熱し、①を入れて炒める。
- ④ 豚肉に火が通ったら、②を加えてサッと炒める。
- ⑤ 合わせた④を回し入れて手早く炒め、器に盛り付けて大葉をのせる。

ふれあい食材についてはこちらから!





子牛市場情報

令和7年度5月矢板家畜市場成績書

	性別	上場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重(日令)	単価(kg)	前回比
1日	雌	184	184	936,100	170,500	606,494	298(288)	2,029	39,306
	雄	1	1	453,200	453,200	453,200	284(277)	1,595	—
	去勢	239	238	1,036,200	353,100	768,631	334(287)	2,296	10,923
	合計	424	423	1,036,200	170,500	697,358	318(287)	2,186	31,103
2日	雌	153	152	909,700	404,800	612,077	306(291)	1,998	25,519
	雄	1	1	371,800	371,800	371,800	413(381)	900	—
	去勢	235	234	1,057,100	330,000	772,195	336(290)	2,293	3,804
	合計	389	387	1,057,100	330,000	708,272	324(290)	2,179	9,529
5月期合計	雌	337	336	936,100	17,500	609,020	302(289)	2,015	32,582
	雄	2	2	453,200	371,800	412,500	348(279)	1,183	—
	去勢	474	472	1,057,100	330,000	770,398	335(288)	2,294	6,556
	合計	813	810	1,057,100	170,500	702,572	321(289)	2,183	19,029
概況	5月の矢板家畜市場は、813頭上場にて810頭が成立し、前年同月比7頭減となりました。平均価格は対前月比雌32,582円高、去勢6,556円高となりました。多数の購買者にご来場いただき、雌・去勢ともに活発な取引となりました。								
	購買者数 1日目：165人 2日目：152人								

○次回開催/2025年6月2日～3日 出場予定:各350頭(2025年7月の開催は、1日・2日です。)

とちぎ新鮮倉庫からのお知らせ



おすすめ商品のご紹介

「ぶどう(巨峰)」

粒の大きさと濃厚な甘さが特徴のぶどうの王様“巨峰”の販売が始まります!

生産者のぶどうへの愛情が生み出す、宝石のような巨峰を、是非お試しください! 贈り物にも最適です! 申込期限がありますので、お早めに♪
他にも厳選した『とちぎの味』を取り揃えております♪



とちぎ新鮮倉庫

検索

6月の行事

- 2日(月) 矢板子牛市場 畜産部
- 3日(火) 矢板子牛市場 畜産部
- 7日(土) JA全農Aコープ田植えツアー 米麦部
- 11日(水) 県本部運営委員会
- 15日(日) 栃木県民の日・父の日

編集後記

6月になりました。これから梅雨の時期に入り、家の中で過ごすことが増えそうですね。皆さんは家の中でどのように過ごされるのでしょうか。私はこれといった趣味はないので、最近よくダラダラと料理をしています。単純な炒め物でも、材料・調味料を入れるタイミングや火加減によって美味しくなかったりたまに美味しかったり、奥が深いと思います。気分が沈みがちな梅雨の時期ですが、楽しんで過ごしていきましょう。
(ミウ)

●CRT栃木放送「今朝も元気でいってらっしゃい」
3日(火) 7:33～7:38(5分間)

●RADIO BERRY FM栃木「Do You 農? たちつととちぎ」
4日、11日、18日、25日(水) 17:15～17:20(5分間)

とちぎの花を飾ろう

6月15日は栃木県民の日

この機会に「とちぎの花」を飾ってみませんか？
「とちぎの花」で自分らしいライフスタイルを



輪菊



スプレーマム



トルコギキョウ



バラ



ユリ



カーネーション



Tochigi Flower
とちぎの花
販売協力店

@zennoh_tochigi_flower
とちぎの花
公式Instagram内で紹介中！！
＃とちぎの花 #tochigi_flower
2つのハッシュタグをつけて投稿しよう！
いいね・フォローをよろしくお願いします！

だちつやとちぎ
JAグループ栃木



私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。



この印刷物は環境にやさしい植物油
インクと再生紙を使用しています。



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋 になります。